



Weekly 第146号

個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

2020(令和2)年3月9日(月)～3月15日(日)までの介護関連ニュースです。今週号は2020(令和2)年3月16日(月)～3月22日(日)までの1週間です。詳細は厚生労働省や各団体のHPなどで確認してください。赤字は重要ニュース=計3枚。

■21年度介護報酬改定 審議開始 4つの横断的項目を提示(3月16日)

第176回介護給付費分科会が開かれ、厚労省は介護保険部会や政府機関の意見、介護サービス事業の現状(施設数や現行報酬など)を説明した後、2021(令和3)年度介護報酬改定をめぐる今後の論点として①「地域包括ケアシステム」の推進②自立支援・重度化防止の推進③介護人材の確保・介護現場の革新④制度の安定性・持続可能性の確保—の4つの分野横断的項目を示した。

委員から①2040年も見据えた抜本的な改定②「ADL維持等加算」の効果検証や要介護度が改善した利用者へのインセンティブ付与③介護人材の確保と定着のため処遇改善のさらなる拡充④要介護状態や寝たきりの削減防止—などを求める意見(指摘)が出た。次回(開催日・未定)から4項目の議論を深め、今秋から21年度改定の論点をめぐる論議に移る。

■新型コロナ 社福施設等の留意点Q&A (Vol. 786) (3月16日)

厚労省は「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点」(3月6日事務連絡)に関するQ&A(2問)を関係自治体に連絡した。問1.次亜塩素酸を含む消毒薬の噴霧は吸引すると有害で効果が不確実とあるか?(答)留意点は次亜塩素酸水の製品の安全性に言及するものではない。連絡では清拭するとしていることに留意。問2.「トイレのドアノブや取っ手などは消毒用エタノールで清拭、消毒」とあるが、次亜塩素酸ナトリウム液の清拭でもよいのか(答)0.05%になるよう調整すること。金属腐食性あり、清拭後、水拭き乾燥を促している。

■新型コロナ 特定技能の申請をオンライン化 入管庁(3月17日)

出入国在留管理庁は外国人在留資格「特定技能」に関する申請手続きをオンライン化し、インターネット申請を認めることを発表した。3月24日受付開始。また新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、3月または4月中に在留期間が満了する外国人を対象に変更申請や期間延長の申請などを1カ月延長した。

■**新型コロナ** 厚労省「クラスターマップ」を修正（3月17日）

厚労省は都道府県別のクラスター数を表す「全国クラスターマップ」を修正した。15日に9都道府県、計14カ所と公表したが、神奈川、和歌山、大分の3県から「実態と異なる」と指摘され、兵庫（3）、北海道（2）、千葉（2）、愛知（2）など8都道府県13カ所に修正した。

■**新型コロナ** 労働時間の延長「柔軟に」 厚労次官通知（3月17日）

厚労労働事務次官は都道府県労働局長に「新型コロナウイルスの影響を踏まえた中小企業等の対応」を通知した。労働基準法第33条（災害時の労働時間延長）の解釈を明確し、労使協議に基づいた従業員の柔軟な勤務を促した（介護保険最新情報 Vol. 787）

■**新型コロナ** 介護施設などへマスク配布を通知（3月18日）

厚労省はマスクの配布手順を都道府県に通知した。原則、国がメーカーから買い上げた布製マスクを介護施設などに（日本郵便の配達網を使って）送付する。職員と利用者の人数などを踏まえた枚数を配布する＝（Vol. 788）。19日、具体的な配布方法を提示（Vol. 789）

■**新型コロナ** 「社会福祉施設等への対応」を更新（3月19日）

厚労省は「社会福祉施設等における新型コロナウイルスへの対応」を更新し、関係自治体に通知した。中国湖北省または浙江省が発行した旅券を所持する外国人の入国拒否や、感染拡大防止の留意点など掲載（Vol. 790）

■**新型コロナ** 介護施設等の消毒液購入や個室化を助成（3月19日）

厚労省は介護施設などで使うアルコール消毒液の都道府県一括購入費や、感染を疑われる利用者を分離するため多床室を個室へ改修する費用の補助を始めた。地域医療介護確保基金と地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を充てる。

■**新型コロナ** 「コロナ専門病院」の開設を要請（3月19日）

厚労省は感染者を専門に受け入れる医療機関や病棟を設置するよう都道府県に近く要請すると発表した。感染者の急増や院内感染に対処するため。同省の推計によると、最悪の場合、東京都ではピーク時に2万人分の隔離病床が必要となるという。

■**新型コロナ** 「オーバーシュート」を危惧 専門家会議（3月19日）

新型コロナウイルス対策専門家会議は、国内感染は（北海道の緊急事態宣言などで）一定程度抑えられているとしてもものの、都市部では「感染経路が判明せず、突然、爆発的に患者数が増える「オーバーシュート」に繋がりがねない」との見解を示した。またクラスター発生に関して「密閉空間で換気が悪い」「手の届く距離に多くの人がいる」「近距離での会話や発声がある」の3条件を示した。感染が確認されていない地域での大規模イベントについて「リスクを慎重に判断した上で決めるべきだ」と自主的な判断を促した。

■**新型コロナ** 「一斉休校、延長せず」安倍首相（3月20日）

安倍首相は政府の新型コロナウイルス感染症対策本部会合で小中高の一斉休校について「延長せず、新学期からの再開に向けて高く政府方針を公表する」と述べた。大規模な全国的イベントの自粛については「主催者は（19日の）専門家会議の見解を参考にして（開催の是非を）判断してほしい」とした。

■**新型コロナ** 国内感染者1000人突破（3月21日）

厚労省がまとめた21日正午時点の※感染者数は1007人で1000人台を突破した。死者数は35人。※クルーズ船の感染者数712人、死者数7人含まず。

（参考）22日正午時点 日本国内感染者1046人（死者36人）。世界合計29万7502人（1万2921人）。うち中国8万1054人（3161人）、イタリア5万3578人（4825人）。